



「学校運営協議会＝CS推進委員会」委員決まり開催

令和5年度のコミュニティ・スクール（CS）を運営、推進する委員の皆さんが決まり、4月10日第1回会合が開かれました。着任された仲田芳弘校長の挨拶、会長選出（赤堀康彦氏に決定）後、「4・5月の予想される取り組み（新1年生の下校見守り・机、椅子の調整・クラブの外部講師・野菜作りのボランティアなど）、また、『細江地区を子供の心の原風景にする』には地域としてどんな取り組みができるか」などについて協議され委員から活発な意見が出されました。

『細江地区を子供の心の原風景にする』については、「細江のよさって何だろう」「小さな頃体験した行事を大切にしていくこと」「昔の細江を知ろうというテーマで活動を考えてみたらどうか（細江探訪も考えられる）」「学校にあるものから調べていくのもよい」「子供会や地域で活動している身近なことを子供に知らせる」「里山に登り細江を高い所から見るのも良いかも」「鳥小屋を生かしカブトムシランドを作る、アサギマダラを細江小に呼び込む」など様々な意見が出されました。これらの意見を今後も継続して協議し、CSが中心となって一つでも具体的な活動ができればと考えています。

なお、各委員の皆さんは下の写真のとおりです。（当日は都合で3名の委員が出席できませんでした。）



皆さんよろしく
お願いします



集合写真前列左より、大石時枝委員、羽田拓治委員（P会長）、仲田芳弘校長、鶴澤命子委員、後列左より、江川司郎 CSディレクター、藤田郁夫委員、鈴木寿夫委員
個人写真左より、赤堀康彦委員（会長）、山口美保委員（P代表）、佐藤利彦教頭

新1年生の下校見守り

ボランティアの皆さんありがとう！



7地区に分かれて整列だよ



1列になって帰ろうね



さあ、家に帰るよ



横断歩道は手を挙げて！

4月10日から21日までの9日間、7コースに分かれ、新1年生が学校職員とボランティアに見守られ下校しました。下校途中の危険箇所の確認や横断歩道の渡り方を指導してもらい安全に帰宅できるようにしました。保護者の皆さんも心配して家の近くで出迎えてくれました。

交通事故は下校時や帰宅してからの時間帯に起こりがちです。地域の皆さんもそれぞれの地区で子供たちが安全に登下校できますよう見守って頂ければと思います。

11名のボランティアの皆さんお忙しい中ありがとうございました。

2年生活科「夏野菜を育てよう」どんな野菜を育てるのかな？



まずは畝作りから



苗をポットから取り出そう



ていねいに植えよう

5月9日、2年生2クラスの子供たちが自分で選んだ夏野菜7種類の苗を植えました。(枝豆・オクラ・ナス・キュウリは畑へ ミニトマト・パプリカ・ピーマンはプランターへ)ポットから苗をとることを初めて経験する子供も多く、最初は戸惑っていましたがボランティアさんから教えてもらい上手に苗を植えることができました。7月には収穫できると思いますが、その間の肥料や水やりも子供たちでやることになっています。たくさん収穫できるといいですね。ボランティアの皆さんお忙しい中ありがとうございました。



7月頃収穫できるかな？



協力して風よけを作ろう



苗の周りを押さえて プランターへ土入れ



水やりをしよう

私たちも夏野菜の苗を植えたよ すこやか学級の皆さん収穫が楽しみだね！



5月12日、夏野菜の苗(キュウリ、ナス、トマト、オクラ、ピーマン、枝豆、スイカ、落花生)を大石さん、木村さんのお手伝いもあり楽しく植えることができました。みんないい顔しているね。

机と椅子の調節 子供にあった高さに合わせてくれました



4月21日、7名のボランティアの皆さんが身体測定に合わせた高さに机と椅子を調整してくれました。始めはスムーズに作業ができませんでしたが慣れてくると要領よく作業を進めることができました。それでも1～3年生6クラスの机と椅子を調節するのに約2時間かかりました。汗をかきながら一生懸命作業をするボランティアの皆さん、お疲れだったと思います。感謝、感謝です！

本当にありがとうございました。